

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成18年5月25日(2006.5.25)

【公表番号】特表2005-523482(P2005-523482A)

【公表日】平成17年8月4日(2005.8.4)

【年通号数】公開・登録公報2005-030

【出願番号】特願2003-587103(P2003-587103)

【国際特許分類】

G 0 9 G 5/00 (2006.01)

G 0 9 G 1/00 (2006.01)

G 0 9 G 5/10 (2006.01)

H 0 4 N 5/66 (2006.01)

【F I】

G 0 9 G 5/00 5 5 0 B

G 0 9 G 5/00 5 1 0 H

G 0 9 G 1/00 C

G 0 9 G 1/00 M

G 0 9 G 5/10 B

H 0 4 N 5/66 A

【手続補正書】

【提出日】平成18年3月24日(2006.3.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ビデオ表示装置を制御する方法であって、
プログラム信号ソースからプログラム信号を受信する工程と、
当該受信したプログラム信号を処理し、表示装置に表示を生成する出力信号を供給する工程と、

ユーザ入力に応じて、前記表示の表示パラメータを第1のレベルに設定する工程と、
第1のユーザ入力に応じて、前記ビデオ表示装置のブラウザ機能を起動する工程と、
前記ブラウザ機能の起動に応じてブラウザ表示を生成する表示信号を生成する工程と、
前記表示信号又は前記表示パラメータの特徴を制御し、前記表示装置におけるスクリーン焼き付けを低減する工程と

を有する

ビデオ表示装置制御方法。

【請求項2】

前記表示信号又は表示パラメータの特徴を制御する工程は、
前記ブラウザが起動されている間にユーザ入力を受信されていないアイドル期間を特定するためのタイマーを動作させる工程と、

前記アイドル期間は所定の期間を超えた場合、前記ブラウザ機能を停止し、前記表示装置上に前記ブラウザ表示信号をプログラム信号に切り替える工程と

を有する

請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記所定の期間は、ユーザ入力に応じて設定される
請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記所定の期間は、ブラウザ起動コマンドのソースに応じて設定され、
キーボードからのブラウザ起動コマンドは、第 1 の所定の期間を生じ、
表示画面メニューを経由したブラウザ起動コマンドは、第 2 の所定の期間を生じる
請求項 2 に記載の方法。

【請求項 5】

前記表示信号又は表示パラメーターの特徴を制御する工程は、ブラウザコマンドとプログラム表示コマンドとを区別し、
ブラウザコマンドが受信された場合、アイドル期間を特定する前記タイマーの動作をリセットし、
プログラム表示コマンドが受信された場合、前記タイマーの動作をリセットしない
請求項 2 に記載の方法。

【請求項 6】

複数のプログラム信号を受信する手段と、
ユーザ入力を受信する手段と、
前記信号を受信する手段と結合し、前記プログラム信号を処理し、表示装置に表示を生成する出力信号を供給する手段と
を有し、
当該処理をする手段は、前記出力信号に関連する表示パラメーターを第 1 のレベルに設定し、
当該処理をする手段は、ブラウザ表示信号を生成する手段を有し、ユーザによるブラウザ機能の起動に応じて当該ブラウザ表示信号を前記表示装置にカップリングし、
当該処理をする手段は、ブラウザ機能の起動に応じて、ブラウザ表示信号を又は前記表示パラメーターを制御し、前記表示装置におけるスクリーン焼き付けを防止する
を有する
ビデオ装置。

【請求項 7】

前記処理をする手段は、前記ブラウザが起動されている間にユーザ入力を受信されていないアイドル期間を特定するためのタイマーを動作させ、前記アイドル期間は所定の期間を超えた場合、前記ブラウザ機能を停止し、前記表示装置上に前記ブラウザ表示信号をプログラム信号に切り替える
請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

前記所定の期間は、ユーザ入力に応じて設定される
請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

前記所定の期間は、ブラウザ起動コマンドのソースに応じて設定され、
キーボード上のスイッチの操作によるブラウザ起動コマンドは、第 1 の所定の期間を生じ、
表示画面メニューを経由して受信したブラウザ起動コマンドは、第 2 の所定の期間を生じる
請求項 7 に記載の方法。

【請求項 10】

前記処理をする手段は、
ブラウザコマンドとプログラム表示コマンドとを区別し、
ブラウザコマンドが受信された場合、アイドル期間を特定する前記タイマーの動作をリセットし、
プログラム表示コマンドが受信された場合、前記タイマーの動作をリセットしない

請求項 7 に記載の方法。